

揭示用

令和7年度 第150回・第151回 ビジネス計算実務検定試験要項

主催 公益財団法人全国商業高等学校協会
後援 文 部 科 学 省

- 1 試験期日 第150回 令和7年6月15日(日)〔全国一斉〕
第151回 令和7年11月9日(日)〔全国一斉〕
- 2 受験資格 特に制限はありません。
- 3 受験料 (消費税を含む) 第1級 } 1部門につき各1,300円
第2級 }
第3級 }
- (注) 受験料は理由の如何を問わず返金いたしません。
- 4 試験場校 (試験場校名を記入) _____
- 5 試験時間 第1・3級普通計算部門 午前9時00分から午前9時30分まで
第1・3級ビジネス計算部門 午前9時50分から午前10時20分まで
第2級普通計算部門 午前10時40分から午前11時10分まで
第2級ビジネス計算部門 午前11時30分から午後0時00分まで
- (注) 試験開始後15分間は入室を認めます。
試験開始後の途中退室は認めません。
- 6 申込期間 第150回 令和7年4月7日(月)から令和7年4月15日(火)まで
第151回 令和7年8月26日(火)から令和7年9月8日(月)まで
- 7 申込場所と申込方法
- (1) 高校生 原則として在籍校で申し込みます。
在籍校が試験場校でない場合は、受験可能な試験場校に申し込みます。
- (2) 一般 受験可能な試験場校に申し込みます。
- (注) ・1人で複数の級(2部門)を受験できます。
その場合はそれぞれの級または部門の受験料を納めてください。
・普通計算部門については、同一級を珠算と電卓それぞれ同時に受験することはできません。
・同級を珠算と電卓で取得する場合、例えば珠算で両部門合格している場合、電卓で普通計算部門のみ受験し合格すれば、その当該級の合格となります。
・部門合格証書を有する場合、取得してから4回以内に実施される検定において、不足の部門を合格したときは、当該級の合格となります。
- 8 合格発表と合格証書授与

試験当日試験場校において日時・方法を発表します。

検定規則・出題範囲は公式ホームページにて確認できます

